

WebAntenna

Yahoo!スポンサードサーチ 「アドバンスドURLシステム」への移行方法のご案内

2016年8月22日 第2版

本資料について	p.2
お読みになるまえに	p.3
「アドバンスドURLシステム」とは	p.4
従来の入稿形式から「アドバンスドURLシステム」への変更点	p.5
移行にあたっての注意事項	p.6
移行作業の流れ	p.7
【手順1】 移行手順・作業内容を確認する	p.8
【手順2】 ウェブアンテナ上でLPO設定の解除を行う	p.12
【手順3】 ウェブアンテナ管理画面からYahoo!広告設定データをダウンロードする	p.15
【手順4】 Yahoo!管理画面から移行前のデータをダウンロードする	p.17
【手順5】 Yahoo!の設定データをベースに移行作業用シートを作成する	p.19
【手順6-A】 移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順A)	p.21
【手順6-B】 移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順B)	p.25
【手順7】 キャンペーンエディターを利用して移行作業用シートをYahoo!にアップロードする	p.31

本資料では、ウェブアンテナでYahoo!スポンサードサーチの広告効果測定を行っている広告運用ご担当者様(特に入稿作業ご担当者様)を対象に、Yahoo!スポンサードサーチで新しく導入された「アドバンスドURLシステム」への移行作業をスムーズに完了いただくための手順をご案内いたします。

▼本資料の変更履歴

日付	詳細
2016年7月25日	初版発行
2016年8月22日	手順6のURL移し替え手順の詳細化および注意点の追加を行いました

本資料は、Yahoo!JAPAN社の公式サポートページの内容を前提に作成しております。スムーズにご理解いただくため、事前に下記ページに目を通していただいた上でお読みいただくことをお勧めいたします。

「アドバンスドURLシステム」に関する公式サポートページ

▼「アドバンスドURLシステム」移行のご案内

- <http://topics.marketing.yahoo.co.jp/ss/advanced-url/top.html>

※ 本資料は2016年7月15日時点でYahoo!JAPAN社より公開されている情報をもとに作成しております。最新情報については上記URLを随時ご参照ください。

「アドバンスドURLシステム」とは

不正な広告の防止と広告運用者の工数削減を目的に、Yahoo!スポンサードサーチで新しく導入されたURL管理の仕組みです。
従来のURL形式の配信は今後停止されるため、全ての利用者が移行期間内に移行作業を行う必要があります。



2016年10月以降、未移行の広告が順次配信停止になる可能性があります。
必ず2016年9月末日までに移行作業を完了してください。

目的

1. 広告市場の健全性の向上

ユーザーに誤解を与えるような広告を減らし、ユーザーがより安心して情報を受け取れる環境を提供する

2. 広告主の運用工数削減による効率的な広告管理

リンク先情報やトラッキング情報を分割管理し、より効率的に運用できるようにする

対象者

Yahoo!スポンサードサーチに出稿する全ての広告主

※YDNIは対象外ですので、移行の必要はありません

移行 スケジュール

2016年4月 アドバンスドURLシステム提供開始

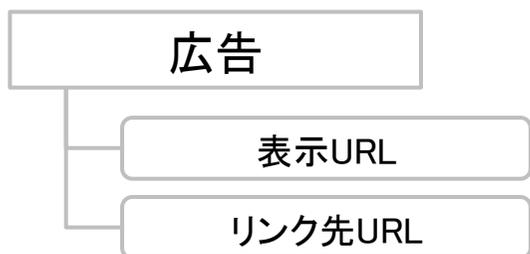
2016年9月初旬 従来のURL形式での新規入稿を停止(広告管理ツール、キャンペーンエディターが対象)

2016年10月 従来のURL形式での配信を順次停止

従来の入稿形式から「アドバンスドURLシステム」への変更点

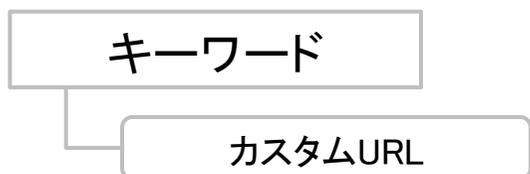
「アドバンスドURLシステム」では、従来「リンク先URL」または「カスタムURL」の1箇所のみだったURLが、「最終リンク先URL」と「トラッキングURL」に分かれて管理されるように変更されます。

従来の入稿形式



移行

アドバンスドURLシステム



移行



広告クリック時に最終的に到達するページのURLを入力します。

※表示URLとドメインが一致している必要があります。

PCとスマートフォンでランディングページが異なる場合に、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します。

※表示URLとドメインが一致している必要があります。

ウェブアンテナ等でリダイレクト方式のトラッキングを行っている場合に、広告から直接遷移するURLを入力します。

また他にも表示URLと最終リンク先URLのドメインが異なるようリダイレクトを行っている場合、同様の入力が必要です。

トラッキングURLからパラメータ部分を分離して管理するための項目です

※本資料の移行手順では扱いません

移行にあたっての注意事項

移行対象

- Yahoo!スポンサードサーチの「標準キャンペーン」に属する全てのURL形式の入稿物が移行対象となります。ウェブアンテナへの広告登録の有無に関わらず、必ず移行作業を完了してください。

移行に際しての制限事項

- 移行に伴い、ウェブアンテナを含むツール全般でLPO機能が非対応になります。後述する手順にて、広告・キーワードのLPO設定を解除してから移行作業を行ってください。
- 広告の移行はYahoo!の仕様上「新規入稿」の扱いになるため、Yahoo!広告管理ツールでは移行の際にスポンサードサーチの統計情報を引き継ぎません。キーワードに関しては既存設定の「変更」の扱いになるため、統計情報を維持したまま移行することが可能です。
※ウェブアンテナでは上記に関係なく、移行後も同じ広告・キーワードとして計測いただけます
- 移行作業を実施した広告・キーワードは基本的に全て再審査の対象となります。
- 移行は広告とキーワードを同時、もしくは広告の移行後にキーワードの移行を行ってください。キーワードだけを先に移行すると、Yahoo!のシステム上、キーワード側に設定したURLよりも広告のリンク先URLの方が優先されて広告掲載されてしまいます。
- 審査中/掲載不可の広告・キーワードは移行できません。審査完了を確認の上で移行作業を行ってください。

本資料のご案内範囲

- 本資料では同じ階層(広告→広告、キーワード→キーワード)にURLを移行する方法をご案内します。キャンペーンや広告グループといった上位階層でURL管理を行いたい場合は本資料の対象外になりますので、Yahoo!JAPAN社の公式サポートページおよび公式資料を参考に移行を行ってください。
- 本資料では「キャンペーンエディター」を用いた移行方法をご案内します。ご利用でない方は、事前に下記URLから移行作業用のPCヘインストールを行ってください。

<http://promotionalads.yahoo.co.jp/dr/yce/>

移行作業の流れ

下記の通り、【手順1】～【手順7】の順に移行作業を行う流れになります。

移行手順の
事前確認

【手順1】移行手順・作業内容を確認する

2通りの移行手順のうち該当する方法を確認し、それぞれの手順で行う作業内容を確認します。

データ準備
(ウェブアンテナ側)

【手順2】ウェブアンテナ上でLPO設定の解除を行う

ウェブアンテナでLPO設定を行っているとそのままでは移行できないため、事前に設定の解除を行います。
※ LPOを行っていない場合、この手順は必要ありません

【手順3】ウェブアンテナ管理画面からYahoo!広告設定データをダウンロードする

ウェブアンテナから、設定情報を突き合わせるための設定データをダウンロードします。

データ準備
(Yahoo!側)

【手順4】Yahoo!管理画面から移行前のデータをダウンロードする

Yahoo!スポンサードサーチから、移行作業のベースとなる既存の設定データをダウンロードします。

【手順5】Yahoo!の設定データをベースに移行作業用シートを作成する

従来形式のCSVに移行情報の入力欄を追加し、移行作業用シートを作成します。

移行情報の入力と
移行実施

【手順6】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する

【手順1】で確認した作業内容に従ってURLの移し替えを行い、必要な情報が入力された状態にします。

【手順7】キャンペーンエディターを利用して移行作業用シートをYahoo! にアップロードする

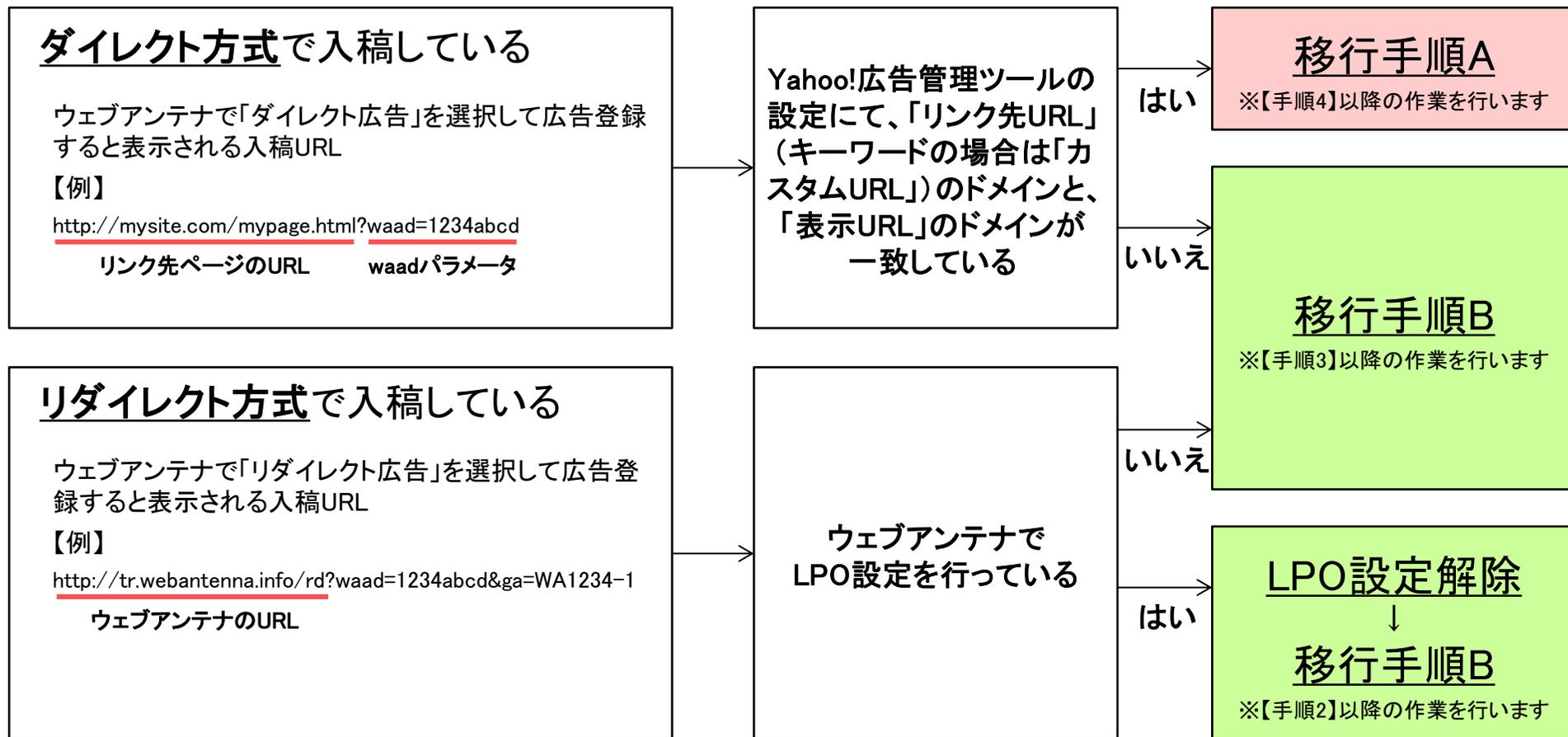
【手順6】で入力した移行情報の内容をキャンペーンエディター経由でYahoo!管理画面にアップロードします。

【手順1】

移行手順・作業内容を確認する

【手順1】移行手順・作業内容を確認する

下記のフローチャートにて、出稿中の各広告およびキーワードが、移行手順A・移行手順Bのどちらに該当するのかをご確認ください。AとBの両方が含まれる場合は、それぞれに該当する広告・キーワードを別々の手順で移行する必要があります。



【手順1】移行手順・作業内容を確認する

移行手順Aの場合、「リンク先URL」または「カスタムURL」の内容を「最終リンク先URL」に移し替えるだけで移行情報の入力が完了します。なお、移行手順Aに該当する広告は、Yahoo!管理画面の「一括移行」機能を利用して移行することも可能です。

※「一括移行」の方法については公式サポートページ(<http://topics.marketing.yahoo.co.jp/ss/advanced-url/upgrade-tool.html>)をご参照ください

移行手順A

従来の入稿形式

アドバンスドURLシステム

広告の場合

表示URL	リンク先URL
AAA...	BBB...



表示URL	リンク先URL	最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
AAA...※1	(不使用)	BBB...	※2	(空欄)

※1 「最終リンク先URL」「スマートフォン向けURL」とドメインが一致していることをご確認ください

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

キーワードの場合

カスタムURL
CCC...



カスタムURL	最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
(不使用)	CCC...	※2	(空欄)

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

【手順1】移行手順・作業内容を確認する

移行手順Bの場合、「リンク先URL」または「カスタムURL」の内容を「トラッキングURL」に移し、実際のランディングページのURLをウェブアンテナ等の設定情報から取り出して「最終リンク先URL」へ入力します。なお、移行手順Bは「一括移行」による移行は行えませんのでご注意ください。

移行手順B

従来の入稿形式

アドバンスドURLシステム

広告の場合

表示URL	リンク先URL
AAA...	BBB...



ウェブアンテナの広告設定データ

実際のランディングページのURLを取り出す

変更なし

値を移し替える

表示URL	リンク先URL	最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
AAA...※1	(不使用)	XXX...	※2	BBB...

※1 「最終リンク先URL」「スマートフォン向けURL」とドメインが一致していることをご確認ください

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

キーワードの場合

カスタムURL
CCC...



ウェブアンテナの広告設定データ

実際のランディングページのURLを取り出す

値を移し替える

カスタムURL	最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
(不使用)	YYY...	※2	CCC...

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

【手順2】

ウェブアンテナ上でLPO設定の解除を行う

※ LPOを行っていない場合、この手順は必要ありませんので
【手順3】へ進んでください

【手順2】ウェブアンテナ上でLPO設定の解除を行う

【手順1】で「移行不可」に該当した広告は、移行を行う前に以下の手順でLPO設定の解除を行ってください。

(1) ウェブアンテナ管理画面からYahoo!スポンサードサーチに入稿している広告一覧をCSV出力する

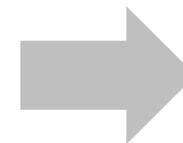
- ① ウェブアンテナ管理画面にログインし、「広告設定の閲覧・変更・削除」画面を表示します
- ② [媒体名]に「Yahoo!リスティング」等と入力して検索し、検索結果一覧をYahoo!スポンサードサーチに入稿している広告に絞り込みます
- ③ [CSV出力]をクリックし、CSVファイルをダウンロードします



(2) CSVを編集し、LPOが行われないように設定変更する

- ① ダウンロードしたCSVファイルをExcelで開き、フィルタを使用して「リンク先ID」(Z列)が0以外の行だけを絞り込みます
- ② 同じ「クリエイティブID」(U列)に属するリンク先の配信割合(AD列)を100対0に変更します
→残すリンク先の配信割合に「100」を入力し、それ以外のリンク先の配信割合には「0」を入力してください
- ③ ②の作業を全てのクリエイティブに対して行い、編集後のファイルをCSV形式で保存します

T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD
計測方法	クリエイティブID		クリエイティブID	入稿URL	リンク先ID	キャリア	リンク先	リンク先	配信割合	
リダイレクト	123456789		A_01_クリエイティブ	http://tr.w	12345678		LP_A	http://www	50	
リダイレクト	123456789		A_01_クリエイティブ	http://tr.w	12345679		LP_B	http://www	50	
リダイレクト	123456790		B_02_クリエイティブ	http://tr.w	12345680		LP_A	http://www	50	
リダイレクト	123456790		B_02_クリエイティブ	http://tr.w	12345681		LP_B	http://www	50	



AD
配信割合
100
0
100
0

【手順2】ウェブアンテナ上でLPO設定の解除を行う

(3) 編集後のCSVファイルをウェブアンテナにアップロードする

- ① ウェブアンテナ管理画面に再度ログインし、「広告設定の閲覧・変更・削除」画面を表示します
- ② 広告一覧の任意のチェックボックスにチェックを入れ、[チェックした広告を一括変更]ボタンをクリックします
※ 登録対象でない広告のチェックボックスにチェックを入れても全く問題ありません



- ③ [ファイルを選択]ボタンから(2)で作成したCSVファイルを選択し、[登録]ボタンをクリックします
- ④ 「設定が完了しました」というメッセージが画面上に表示されれば、アップロード完了です
→アップロード後、LPOが解除され、リンク先が一括化された状態になります

【手順3】

ウェブアンテナ管理画面からYahoo!広告 設定データをダウンロードする

※ 移行対象の広告・キーワードが全て移行手順Aにあたる場合、
この手順は必要ありませんので【手順4】へ進んでください

【手順3】ウェブアンテナ管理画面からYahoo!広告設定データをダウンロードする

移行手順Bにてウェブアンテナの広告設定データを参照する必要があるため、Yahoo!の設定データをダウンロードします。

(1) ウェブアンテナ管理画面からYahoo!スポンサードサーチに入稿している広告一覧をCSV出力する

- ① ウェブアンテナ管理画面にログインし、「広告設定の閲覧・変更・削除」画面を表示します
- ② [媒体名]に「Yahoo!リスティング」等と入力して検索し、検索結果一覧をYahoo!スポンサードサーチに入稿している広告に絞り込みます
- ③ [CSV出力]をクリックし、CSVファイルをダウンロードします
- ④ ダウンロードしたCSVファイルを「WA広告設定.csv」という名称に変更し、保存します



(2) 【LPO設定を解除した場合のみ】広告設定データの一覧から不要な設定情報を削除する

【重要！】広告設定データにはLPOを配信停止したリンク先も含まれるため、下記の手順でそれらの不要な設定情報を必ず削除してください

- ① 「WA広告設定.csv」をExcelで開き、フィルタを使用して「配信割合」(AD列)が「0」以外の行だけを絞り込みます
- ② 絞り込み後の全てのデータをコピーし、別のシートにペーストします
→「配信割合」が「0」の行が削除された設定情報が得られます
- ③ 新しく作成したシートを「WA広告設定.csv」という名称で古いシートに上書き保存します

【手順4】

Yahoo!管理画面から移行前のデータを
ダウンロードする

【手順4】Yahoo!管理画面から移行前のデータをダウンロードする

Yahoo!管理画面から、移行作業のベースとなる既存の設定データをダウンロードします。

- ① Yahoo!プロモーション広告の管理画面にログインし、[スポンサードサーチ]→[キャンペーン管理]→[キャンペーン]の順にタブをクリックします
- ② [キャンペーンタイプ]が「標準キャンペーン」の行全てにチェックを入れます
- ③ [ダウンロード]→[選択したキャンペーンのダウンロードファイルを作成(広告グループ・キーワード・広告含む)]をクリックします
- ④ [ダウンロード一覧]画面にて[ダウンロード(CSV)]をクリックし、「Yahoo移行前設定.csv」という名称でファイルを保存します
→選択したキャンペーン配下の広告とキーワードが従来のURL形式のフォーマットでダウンロードされます
→②でキャンペーン一覧が複数ページで表示される場合は、③～⑤をページごとに実施し、全てのデータを1つのファイルにまとめてください
(その際、データの一行目のヘッダ行が重複しないようにしてください)

The screenshot shows the Yahoo! Promotion Ads management interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'スポンサードサーチ', 'YDN', 'witter広告', '権限管理', and '運用サポートツール'. The 'スポンサードサーチ' menu is highlighted with a red box and labeled ①. Below it, the 'キャンペーン管理' dropdown is shown, with the 'キャンペーン' tab selected and highlighted with a red box and labeled ③. The main content area shows a list of campaigns with columns for 'キャンペーン名', 'タイプ', '配信設定', and 'トラッキングURL'. The '標準' type is selected for all rows, highlighted with a red box and labeled ②. The 'ダウンロード' button is highlighted with a red box and labeled ③. A dropdown menu is open, showing options for downloading files, with the option '選択したキャンペーンのダウンロードファイルを作成(広告グループ・キーワード・広告含む)' highlighted with a red box and labeled ③. An arrow points from this option to the right-hand side of the image.

YAHOO! JAPAN プロモーション広告

ダッシュボード スポンサードサーチ YDN witter広告 権限管理 運用サポートツール

アカウント管理 キャンペーン管理 トラッキングURL ツール 資金管理

表示内容選択

キーワード 広告 広告グループ キャンペーン ターグティング 広告表示オプション

編集 キャンペーン作成 フィルター 表示 ダウンロード

チェック	キャンペーン名	タイプ	配信設定	トラッキングURL
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	アプリ	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	アプリ	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...
<input checked="" type="checkbox"/>	...	標準	オン	...

ダウンロード

一括移行

ダウンロード一覧へ

移行が必要な広告:全キャンペーン内で移行作業が必要な広告のダウンロードファイルを作成

移行が必要な広告:選択したキャンペーン内で移行作業が必要な広告のダウンロードファイルを作成

全キャンペーンのダウンロードファイルを作成(広告グループ・キーワード・広告含む)

選択したキャンペーンのダウンロードファイルを作成(広告グループ・キーワード・広告含む)

全キャンペーンのダウンロードファイルを作成(キャンペーンのみ)

選択したキャンペーンのダウンロードファイルを作成(キャンペーンのみ)

【手順5】

Yahoo!の設定データをベースに移行作業
用シートを作成する

【手順5】Yahoo!の設定データをベースに移行作業用シートを作成する

従来形式のCSVに移行情報の入力欄を追加し、移行作業用シートを作成します。

- ① 【手順4】でダウンロードした「Yahoo移行前設定.csv」をExcelで開きます
- ② [広告名]列の1行目を「広告名」から「広告名(移行前)」へ変更した後、右側に列を挿入し、1行目に「広告名」と入力します
- ③ 新しく作成した[広告名]列の各行には、[広告名(移行前)]列の内容をそのままコピーした後で文字の先頭に「AU_」を付与し、「AU_広告名」という文字列に変換します
→ただし、[広告名(移行前)]列が空欄の行は、[広告名]列も空欄のままにしてください
- ④ 列の末尾に「最終リンク先URL」「スマートフォン向けURL」「トラッキングURL」の3列を追加します
- ⑤ 作業後のシートをExcel形式に変更し、「Yahoo移行作業用シート.xlsx」という名前で保存します

作業前

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	キャンペーン	広告グループ	コンポーネ	配信設定	配信状況	マッチタイプ	キーワード	カスタムUR	入札価格	広告名	タイトル	説明文1	説明文2
2	キャンペーン	広告グループ	広告	オン	配信中					広告A	タイトルA	説明A1	説明A2
3	キャンペーン	広告グループ	広告	オン	配信中					広告B	タイトルB	説明B1	説明B2
4	キャンペーン	広告グループ	キーワード	オン	配信中	部分一致	キーワード	http://tr.w	10				
5	キャンペーン	広告グループ	キーワード	オン	配信中	部分一致	キーワード	http://tr.w	10				

	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC
	表示URL	リンク先UR	キャンペーン	キャンペーン	デバイス	配信先	スマートフォン	広告タイプ	キャリア	優先デバ	キャンペーン	広告グル	キーワード	広告ID	エラーメ	ッセージ
	www.bebit.c	http://www.bebit.co.jp/webante	nr	PC	タブレット	スマートフォン		テキスト(15・19-19)			1234567	1.23E+08		1.23E+08		
	www.bebit.c	http://www.bebit.co.jp/webante	nr	PC	タブレット	スマートフォン		テキスト(15・19-19)			1234567	1.23E+08		1.23E+08		
											1234567	1.23E+08	1.23E+08			
											1234567	1.23E+08	1.23E+08			

作業後

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	キャンペーン	広告グループ	コンポーネ	配信設定	配信状況	マッチタイプ	キーワード	カスタムUR	入札価格	広告名(移	広告名	タイトル	説明文1	説明文2
2	キャンペーン	広告グループ	広告	オン	配信中					広告A	AU_広告A	タイトルA	説明A1	説明A2
3	キャンペーン	広告グループ	広告	オン	配信中					広告B	AU_広告B	タイトルB	説明B1	説明B2
4	キャンペーン	広告グループ	キーワード	オン	配信中	部分一致	キーワード	http://tr.w	10					
5	キャンペーン	広告グループ	キーワード	オン	配信中	部分一致	キーワード	http://tr.w	10					

	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG
	表示URL	リンク先UR	キャンペーン	キャンペーン	デバイス	配信先	スマートフォン	広告タイプ	キャリア	優先デバ	キャンペーン	広告グル	キーワード	広告ID	エラーメ	ッセージ	最終リンク	スマートフォン	トラッキング
	www.bebit.c	http://www.bebit.co.jp/webante	nr	PC	タブレット	スマートフォン		テキスト(15・19-19)			1234567	1.23E+08		1.23E+08					
	www.bebit.c	http://www.bebit.co.jp/webante	nr	PC	タブレット	スマートフォン		テキスト(15・19-19)			1234567	1.23E+08		1.23E+08					
											1234567	1.23E+08	1.23E+08						
											1234567	1.23E+08	1.23E+08						

③ 先頭に「AU_」を付けて広告名を入力

④ 「最終リンク先URL」「スマートフォン向けURL」「トラッキングURL」の3列を追加

【手順6-A】

移行作業用シートに移行に必要な情報を
入力する(移行手順A)

【手順6-A】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順A)

移行作業用シートに移行手順Aに該当する設定情報が含まれる場合、下記の手順に従ってURLの移し替えを行ってください。

(1) 広告の移行情報を入力する

- ① 【手順5】で作成した「Yahoo移行作業用シート.xlsx」をExcelで開き、フィルタを使用して「リンク先URL」(P列)が空欄以外の行だけを絞り込みます
→ 広告の設定情報のみが表示された状態になります
- ② 移行手順Aに合致する広告に対し、【手順1】の内容(下記の図を参照)に沿ってURLの移し替えを行います
→ [最終リンク先URL](AD列)のセルから[リンク先URL](P列)の値を参照してください(AD2セルの場合、Excel関数を用いて =P2 と入力します)

【注意】 [リンク先URL]の内容を複数行選択して[最終リンク先URL]に直接コピー&ペーストすることは避けてください

フィルタで非表示になっている行にも値がペーストされ、意図しない行ずれや値の上書きが発生する恐れがあります

→ デバイスによって最終的に着地するURLが異なる場合は、PC側のURLを[最終リンク先URL]に、スマートフォン側のURLを[スマートフォン向けURL]にそれぞれ入力してください(URLが同じ場合は[スマートフォン向けURL]は入力不要です)

移行手順A

表示URL	リンク先URL
AAA...	BBB...



表示URL	リンク先URL	最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
AAA...※1	(不使用)	BBB...	※2	(空欄)

※1 「最終リンク先URL」「スマートフォン向けURL」とドメインが一致していることをご確認ください

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

- ③ ②の作業を該当する全ての行に対して行います
→ 行数が多い場合、Excelのオートフィル機能などを使って作業を行ってください
- ④ [最終リンク先URL][スマートフォン向けURL] がそれぞれ正しく入力された状態になっていることを確認し、編集後のファイルを保存します

【手順6-A】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順A)

(2) キーワードの移行情報を入力する

- ① 【手順5】で作成した「Yahoo移行作業用シート.xlsx」をExcelで開き、フィルタを使用して「カスタムURL」(H列)が空欄以外の行だけを絞り込みます
→前の手順で「リンク先URL」(P列)の絞り込みを行っている場合は、事前に絞り込み状態を解除してください
→キーワードの設定情報のみが表示された状態になります
- ② 移行手順Aに合致するキーワードに対し、【手順1】の内容(下に再掲)に沿ってURLの移し替えを行います
→[最終リンク先URL](AD列)のセルから[カスタムURL](H列)の値を参照してください(AD2セルの場合、Excel関数を用いて =H2 と入力します)
【注意】[カスタムURL]の内容を複数行選択して[最終リンク先URL]に直接コピー&ペーストすることは避けてください
フィルタで非表示になっている行にも値がペーストされ、意図しない行ずれや値の上書きが発生する恐れがあります
→[カスタムURL]に{ifmobile}{ifnotmobile}を用いている場合、移行手順Aではなく【手順6-B】の移行手順Bに沿って入力を行ってください
→デバイスによって最終的に着地するURLが異なる場合は、PC側のURLを[最終リンク先URL]に、スマートフォン側のURLを[スマートフォン向けURL]にそれぞれ入力してください(URLが同じ場合は[スマートフォン向けURL]は入力不要です)

移行手順A

カスタムURL			
CCC...			

値を移し替える

カスタムURL	最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
(不使用)	CCC...	※2	(空欄)

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

- ③ ②の作業を該当する全ての行に対して行います
→行数が多い場合、Excelのオートフィル機能などを使って作業を行ってください
- ④ [最終リンク先URL][スマートフォン向けURL] がそれぞれ正しく入力された状態になっていることを確認し、編集後のファイルを保存します

【手順6-A】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順A)

(3) 編集後のシートをCSV形式で保存する

- ① 移行作業用シートに移行手順Bに該当する設定情報が含まれる場合は【手順6-B】へ進みます
- ② ①に該当しない場合は、編集後のシートをCSV形式に変更し「Yahoo移行作業用シート(編集済).csv」という名前で保存後、【手順7】へ進みます

【手順6-B】

移行作業用シートに移行に必要な情報を
入力する(移行手順B)

【手順6-B】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順B)

(1) 広告の移行情報を入力する

- ① 【手順5】で作成した「Yahoo移行作業用シート.xlsx」をExcelで開き、フィルタを使用して「リンク先URL」(P列)が空欄以外の行だけを絞り込みます
→ 広告の設定情報のみが表示された状態になります
- ② 移行手順Bに合致する広告に対し、【手順1】の内容(下記に再掲)に沿ってURLの移し替えを行います
→ [トラッキングURL](AF列)は、[リンク先URL](P列)の値を参照してください(AF2セルの場合、Excel関数を用いて =P2 と入力します)

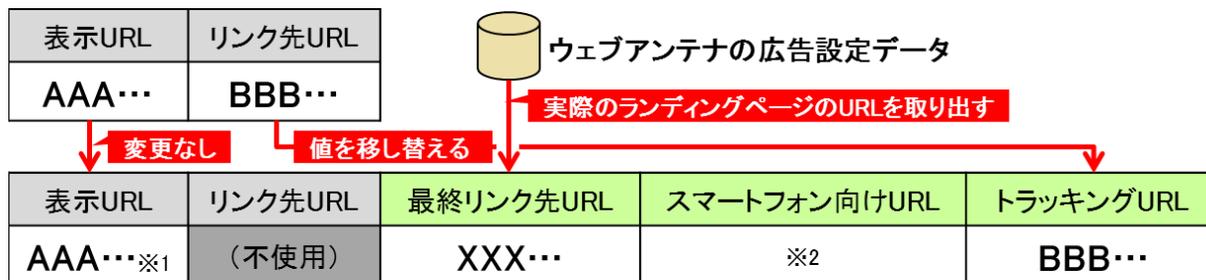
【注意】 [リンク先URL]の内容を複数行選択して[トラッキングURL]に直接コピー&ペーストすることは避けてください

フィルタで非表示になっている行にも値がペーストされ、意図しない行ずれや値の上書きが発生する恐れがあります

→ [最終リンク先URL](AD列)は、ユーザが最終的に着地するページのURLを入力してください(ウェブアンテナにてリダイレクト計測を行っている場合、下記③の手順に沿って入力を行ってください)

→ デバイスによって最終的に着地するURLが異なる場合は、PC側のURLを[最終リンク先URL]に、スマートフォン側のURLを[スマートフォン向けURL]にそれぞれ入力してください(URLが同じ場合は[スマートフォン向けURL]は入力不要です)

移行手順B



※1 「最終リンク先URL」「スマートフォン向けURL」とドメインが一致していることをご確認ください

※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

- ③ 【手順3】で作成した「WA広告設定.csv」を同じExcelウィンドウ内で開き、VLOOKUP関数などを使用して[リンク先URL]に対応するランディングページのURLを[最終リンク先URL]に入力します
 - ✓ [最終リンク先URL]列の2行目に記述する関数の例
=VLOOKUP("*"&MID(P2,SEARCH("waad=",P2),13)&"*",WA広告設定.csv!\$Y:\$AC,5,FALSE)
 - ✓ ウェブアンテナによるリダイレクト計測後にさらにリダイレクト処理を挟んでランディングページへ着地する場合、さらにリダイレクト先のURLへの読み替えを行い、ユーザが最終的に着地するページのURLを[最終リンク先URL]に入力してください
 - ✓ 入力後、[表示URL]と[最終リンク先URL][スマートフォン向けURL]のドメインが合致していることをご確認ください

【手順6-B】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順B)

(1) 広告の移行情報を入力する

- ④ ②～③の作業を該当する全ての行に対して行います
→行数が多い場合、Excelのオートフィル機能などを使って作業を行ってください
- ⑤ [最終リンク先URL][スマートフォン向けURL][トラッキングURL]がそれぞれ正しく入力された状態になっていることを確認し、編集後のファイルを保存します

【手順6-B】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順B)

(2) キーワードの移行情報を入力する

- ① 【手順5】で作成した「Yahoo移行作業用シート.xlsx」をExcelで開き、フィルタを使用して「カスタムURL」(H列)が空欄以外の行だけを絞り込みます
→前の手順で「リンク先URL」(P列)の絞り込みを行っている場合は、事前に絞り込み状態を解除してください
→キーワードの設定情報のみが表示された状態になります

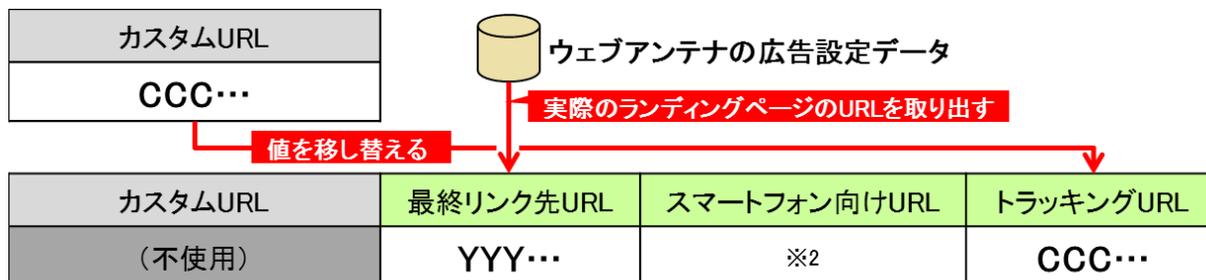
- ② 移行手順Bに合致するキーワードに対し、【手順1】の内容(下記に再掲)に沿ってURLの移し替えを行います
→[トラッキングURL](AF列)は、[カスタムURL](H列)の値を参照してください(AF2セルの場合、Excel関数を用いて =H2 と入力します)

【注意】[カスタムURL]の内容を複数行選択して[トラッキングURL]に直接コピー&ペーストすることは避けてください
フィルタで非表示になっている行にも値がペーストされ、意図しない行ずれや値の上書きが発生する恐れがあります

→[最終リンク先URL](AD列)は、ユーザが最終的に着地するページのURLを入力してください(ウェブアンテナにてリダイレクト計測を行っている場合、下記③の手順に沿って入力を行ってください)

→デバイスによって最終的に着地するURLが異なる場合は、PC側のURLを[最終リンク先URL]に、スマートフォン側のURLを[スマートフォン向けURL]にそれぞれ入力してください(URLが同じ場合は[スマートフォン向けURL]は入力不要です)

移行手順B



※2 スマートフォンのランディングページが「最終リンク先URL」と異なる場合は、スマートフォン側の最終リンク先URLを入力します

- ③ 【手順3】で作成した「WA広告設定.csv」を同じExcelウィンドウ内で開き、VLOOKUP関数などを使用して[カスタムURL]に対応するランディングページのURLを[最終リンク先URL]に入力します

- ✓ [最終リンク先URL]列の2行目に記述する関数の例
=VLOOKUP("*"&MID(H2,SEARCH(" waad=",H2),13)&"*",WA広告設定.csv!\$Y:\$AC,5,FALSE)
- ✓ ウェブアンテナによるリダイレクト計測後にさらにリダイレクト処理を挟んでランディングページへ着地する場合、さらにリダイレクト先のURLへの読み替えを行い、ユーザが最終的に着地するページのURLを[最終リンク先URL]に入力してください
- ✓ 入力後、対応する広告の[表示URL]と[最終リンク先URL][スマートフォン向けURL]のドメインが合致していることをご確認ください

【手順6-B】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順B)

(2) キーワードの移行情報を入力する

- ④ ②～③の作業を該当する全ての行に対して行います
→行数が多い場合、Excelのオートフィル機能などを使って作業を行ってください
- ⑤ [最終リンク先URL][スマートフォン向けURL][トラッキングURL]がそれぞれ正しく入力された状態になっていることを確認し、編集後のファイルを保存します

【手順6-B】移行作業用シートに移行に必要な情報を入力する(移行手順B)

(3) 編集後のシートをCSV形式で保存する

- ① 編集後のシートをCSV形式に変更し「Yahoo移行作業用シート(編集済).csv」という名前で保存後、【手順7】へ進みます

【手順7】

キャンペーンエディターを利用して移行作業用シートをYahoo!にアップロードする

【手順7】キャンペーンエディターを利用して移行作業用シートをYahoo!にアップロードする

【手順6】で入力した移行情報の内容をキャンペーンエディター経由でYahoo!管理画面にアップロードします。

(1) キャンペーンエディターに移行作業用シートの内容をインポートする

- ① Yahoo!スポンサードサーチのキャンペーンエディターを起動し、ご利用のアカウントにログインします
→インストールされていない場合は下記URLから移行作業用のPCへインストールを行ってください
<http://promotionalads.yahoo.co.jp/dr/yce/>
- ② キャンペーンエディターの管理画面にて[データのダウンロード]をクリックし、移行対象のアカウントを選択して[ダウンロード]を実行します
→該当するアカウントの移行前の設定内容がキャンペーンエディターに取り込まれます
- ③ キャンペーンエディターの左上にある[インポート]をクリックし、[ファイルを選択]にて【手順6】で作成した「Yahoo移行作業用シート(編集済).csv」を選択後、移行対象のアカウントを選択して[プレビュー]ボタンを押します
- ④ プレビュー画面にて、移行情報を取り込む列を指定します
 - ✓ 以下の項目は、1行目と2行目が同じ項目名になっていることを確認してください

- キャンペーン名
- 広告グループ名
- コンポーネントの種類
- キーワード
- 広告名
- 最終リンク先URL
- スマートフォン向けURL
- トラッキングURL

キャンペーン名	広告グループ名	コンポーネントの種類	配信設定
キャンペーン名	広告グループ名	コンポーネントの種類	配信設定

～

最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL
最終リンク先URL	スマートフォン向けURL	トラッキングURL

- ✓ 以下の項目は、1行目の右にある[⋮]ボタンを押し、項目名を「取り込まない」に変更してください

- カスタムURL
- 広告名(移行前)
- リンク先URL

「取り込まない」に変更

取り込まない	取り込まない	取り込まない
カスタムURL	広告名(移行前)	リンク先URL

- ⑤ プレビュー画面下の[データのインポート]ボタンを押し、確認画面にて内容後、[実行]ボタンを押します

【手順7】キャンペーンエディターを利用して移行作業用シートをYahoo!にアップロードする

(2) キャンペーンエディターにインポートした移行情報をYahoo!管理画面にアップロードする

- ① キャンペーンエディターの左上にある[データのアップロード]をクリックし、移行対象のアカウントを選択して[アップロード]ボタンを押します
- ② 確認ダイアログにて[はい]を選択すると、移行情報がYahoo!管理画面に反映され移行作業完了となります

本件に関するお問い合わせは、ウェブアンテナサポート窓口までご連絡ください。資料や作業に関する不明点の解決から、貴社での対応方針に関するご相談まで、お気軽にお問い合わせください。

ウェブアンテナ サポート窓口

営業時間 午前10時～午後7時 (土日・祝日・年末年始除く)

メール wa_support@bebit.com

電話 **03-5210-3894**

※営業時間以外は、メールにてご連絡下さい。翌営業日に折り返しご連絡させていただきます。

なお、基本的な使い方や用語の再確認には、ウェブアンテナ活用ノート (ヘルプサイト) もご活用ください。よくあるご質問や便利な使い方を多数掲載しております。



ウェブアンテナ活用ノート

<http://www.bebit.co.jp/wanote/>

よくあるご質問、便利な使い方、マーケティングコラムなどウェブアンテナの活用を支援する情報を発信しています。各種マニュアルもダウンロードいただけます。

株式会社ビービット
〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番1号 市ヶ谷東急ビル7F (受付 5F)
TEL: 03-5210-3894 FAX: 03-5210-3895
URL: <http://www.bebit.co.jp/>